

## 住居確保給付金 家賃の補助 【申請時に必要なもの】

1	住居確保給付金申請書（2通）	※「生活困窮者住居確保給付金支給申請書（様式1-1）」 ※「住居確保給付金申請時確認書（様式1-1A）」
2	申請者・生計維持者の身分証明書 （顔写真付きのもの）	マイナンバーカード、運転免許証、住基カード、在留カード、パスポート、障がい者手帳など 注：顔写真付きのものがない場合 → 健康保険証、住民票、戸籍謄本の中から2点以上
3	離職・廃業または 休業や減収の状態等が分かる書類 （申請者である生計維持者の分）	離職・廃業 → 2年以内に離職、廃業したことが確認できる書類（離職票、失業給付の受給資格者証、廃業届など） 休業状態等 → ・勤務先、契約先の休業を証明する書類や画像 ・勤務先、契約先から出勤停止や勤務削減を指示されたことを証明する書類や画像 例：休業等を知らせる通知やメール、社内掲示物の写真画像、減収が証明できる書類 （減収前と減収後の給与明細書や事業収支が分かる書類）など。 注：上記書類等がない場合は、※「申立書（様式5-1Aまたは5-2）」での代用を検討する。 やむを得ない事情で離職等から2年以上経過している場合は、その事情が分かる別途証明書が必要。
4	収入状況が分かるもの （世帯内で収入がある全員分/ 22歳以下の学生は提出不要）	・給与明細書、事業収支が分かる書類（web明細の場合はスマートフォン画面を撮影または印刷したものなどでも可） ・年金額の分かる書類（年金額の通知ハガキ、振込まれる通帳など） ・失業給付、傷病手当などの給付額が分かるもの（受給資格者証、振込まれている通帳など） ・その他、定期的に得ている収入の金額が分かるもの（通帳など）
5	資産状況が分かるもの （世帯内の全員分）	・預金通帳（アプリ等の場合はスマートフォン画面を撮影または印刷したものなどでも可） 注：口座があるすべての銀行等の通帳を、申請手続きの直近で記帳した状態で提出すること。
6	住宅の賃貸契約書	最新の賃貸契約書一式（申請時に賃貸契約中であることを証明できるもの。更新契約書でも可）
7	不動産業者等による居住証明	※「入居住宅に関する状況通知書（様式2-3）」又は ※「入居予定住宅に関する状況通知書（様式2-1）」 注：不動産業者等に作成していただく書類。証明を受けた状態(作成済み)でないと申請不可。
8	家賃の支払い状況が分かるもの	引落としや振込み時の印字がある通帳、振込み時の伝票、領収書など
9	光熱費等の契約が分かるもの	電気、ガス、水道、電話などの請求書、領収書、検針票などで、住所と契約者名が記載されているもの
10	求職活動等に必要書類	ハローワーク受付票、※「自立に向けた活動計画（参考様式10）」のうち、本人の状況に応じてどちらか1点

注：※印の書類は、所定の用紙があります。生活サポートセンター☆ふじみでお受取りください。

その他、ご不明な点等は、生活サポートセンター☆ふじみ（TEL 049-265-6200）へご連絡をお願いします。